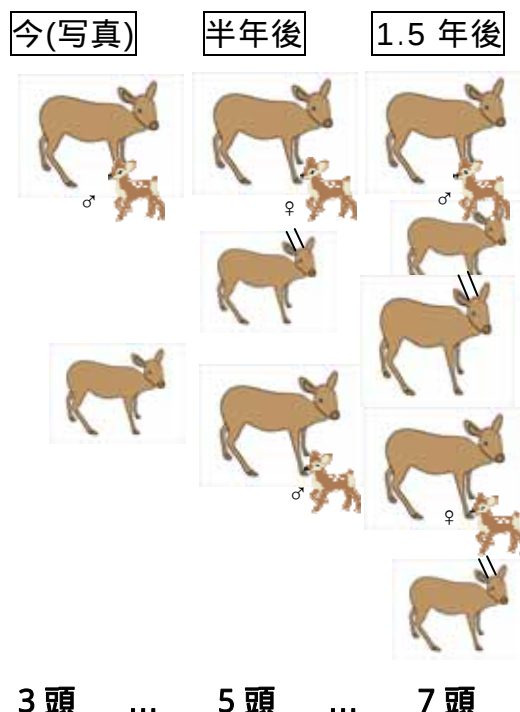




増える二ホンジカ。 効率的な捕獲方法は？



▲ 県内で急増中の二ホンジカ
よく見かけるメスグループの構成



▲ 1.5年後には最多で7頭！
餌環境など条件がよければ、通常でも
1.2～1.3倍（5年で約2倍）に増加

富士朝霧地域で捕獲されたメスジカ（平成22年度）の妊娠率を調べたところ、2.5歳以上で91%、1.5歳でも50%と高く、増えやすい状態であることが分かりました。これ以上被害を増やさないためには、**シカが増える以上に捕獲して頭数を減らすこと**が重要です。

農林技術研究所 森林・林業研究センター
では、シカの効率的な捕獲方法について、試験研究をしています。

裏面には、
詳しい
試験研究
結果が
あります。



ニホンジカの行動と狩猟者の動向

ニホンジカ



餌場は開放地
夜間に集中する



夜間餌場周辺で捕獲が効率的



ただし、夜間は銃による捕獲はできない。
鳥獣保護法第38条
日出前及び日没後においては、銃器を使用した鳥獣の捕獲等をしてはならない。

狩猟者



銃猟者が激減

県内 4,865 人(H16)
3,671 人(H21)

高齢化

60 歳以上 53%(H16)
63%(H21)

わな捕獲に着目

- ・捕獲の効率化
- ・初心者から熟練者まで
使い易いわな具等の開発



シカの行動に基づいた効率的な捕獲技術を開発！

柵で誘導+わな捕獲

柵の端部や間にくくりわな(富土地域)

1.58 頭/人・日

餌付け+わな捕獲

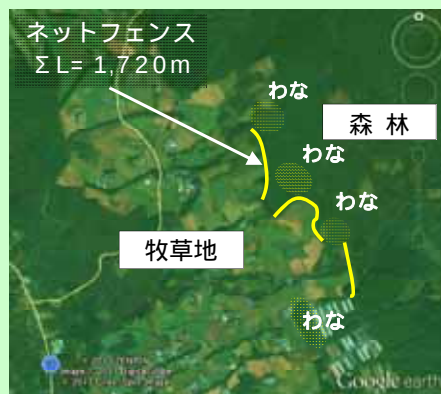
餌場にわな(伊豆・富土地域)

0.67 ~ 1.33 頭/人・日

牧草地 囲い込み捕獲

夜間閉じ込め(伊豆地域)

1.75 頭/人・日 2年間で406頭



参考：伊豆・富土地域 狩猟の捕獲効率：～0.12頭/人・日（平成22年度）



だれでも使い易いわな具、止めさし具を改良、開発！

くくりわな

改良「静岡仕様」

- (1) 錯誤捕獲回避
- (2) 設置時間短縮
- (3) 耐久性向上



「電撃器」

成功率 100%

平均 22 ± 16 秒

(60 頭で確認)

シカの止めをさすことができる電撃器は
使い方を間違えると大変危険です。製作
及び使用する場合は必ず指導を受けてか
ら行ってください。



わなの設置や止めさし方法については、「シカ捕獲ハンドブック」（センターホームページ）をご覧ください。

発行日：平成25年3月1日

編集：静岡県農林技術研究所 森林・林業研究センター

発行：静岡県森林・林業研究センター振興協議会

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6（静岡県森林組合連合会内）

発行元は解散しました

TEL (054)253-0195

FAX (054)253-2328